

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 かんがエール

公表日 2026年3月1日

利用児童数

58

回収数 58

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	55	2	0	1		確保された広さを活かし、ダイナミックな集団活動と落ち着いた個の活動を両立させるなど、遊びの質のさらなる向上に努めます。
	2	56	1	0	1		現在の手厚い配置を維持しつつ、職員間の連携をさらに深めることで、子ども一人ひとりの細かな変化に即座に対応できる体制を強化してまいります。
	3	48	6	0	4		
	4	54	3	0	1	いつも清潔です	清潔で心地よい環境を堅持しながら、子どもの興味関心に合わせてレイアウトを柔軟に変化させ、より自発的な活動を引き出す空間作りを推進いたします。
適切 な 支 援 の 提 供	5	57	1	0	0		現在の専門的な支援をベースとし、最新の療育技術や知識の習得に励むことで、子どもの特性にさらに深く寄り添ったオーダーメイドの支援を目指します。
	6	56	0	0	2	あっていると思います	
	7	52	2	0	4		客観的な分析結果をより緻密に計画へ反映させ、ご家庭との対話を重ねることで、子どもと保護者の皆様の願いをより高い次元で実現する支援計画を作成してまいります。
	8	50	1	0	7		現行の本人・家族・移行支援の枠組みをより精緻化し、ガイドラインの理念を深く追求することで、子どものライフステージを見据えた最適かつ具体的な支援項目を策定してまいります。
	9	55	1	0	2	行われています	
	10	52	3	1	2		現在の多様なプログラムを基盤とし、子どもの最新の興味関心や社会情勢を積極的に取り入れることで、常に新鮮な驚きと学びがあるクリエイティブな活動展開に努めます。
	11	33	4	9	12	あまり見かけない	
	12	57	1	0	0		現在行っている丁寧な情報提供を継続しつつ、図解や具体的な事例を交えた資料の充実を図ることで、どなたにもより深く、かつ明確にご納得いただける説明体制を構築してまいります。
	13	50	3	2	3		

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	46	2	4	6		既存の支援に加え、最新の療育理論に基づいたワークショップや、ご家族の抱える悩みに即したテーマ別の情報提供をさらに充実させ、共にこどもの未来を支える学びの場を広げてまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	55	3	0	0		日々の緊密な情報交換を基盤とし、ICTツールの活用や対話の質をさらに高めることで、こどもの成長の喜びや課題をリアルタイムで分かち合える強固なパートナーシップを築いてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	53	2	0	3		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	55	3	0	0	思います	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	42	1	5	10		個別の家族支援をベースとしつつ、今後は保護者様同士のネットワーク構築や、ごきょうだいの主役になれる体験イベントの企画・実施を積極的に進めてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	57	0	0	1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	56	2	0	0		現在のきめ細やかな情報伝達に加え、各ご家庭のライフスタイルやニーズに応じた最適なコミュニケーション手段を追求し、双方向で淀みのない意思疎通を実現してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	43	3	4	8		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	54	2	0	2	はい	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	43	3	2	10		各種マニュアルの策定・周知を徹底するとともに、不審者対応などの防犯訓練を実戦形式で定期開催し、保護者様が心から安心を実感できる安全管理を追求します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	40	5	3	10		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	48	3	3	4		想定外の事態にも迅速に対応できるよう、地域と連携した合同避難訓練や救出シミュレーションを計画的に実施し、防災意識を組織全体で研鑽し続けます。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	47	5	0	6		
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	57	1	0	0	楽しんで通っています	現在築かれている深い信頼関係を基盤とし、こども一人ひとりの心の機微にさらに敏感に寄り添うことで、心からリラックスして自分らしさを発揮できる居場所作りを追求します。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	52	3	3	0	楽しみにしています	こどもたちの『やってみたい』という意欲を引き出す魅力的な活動を絶え間なく創造し、登所する瞬間のワクワク感が毎日続くような充実したプログラムを展開してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	57	1	0	0	満足しています。	